



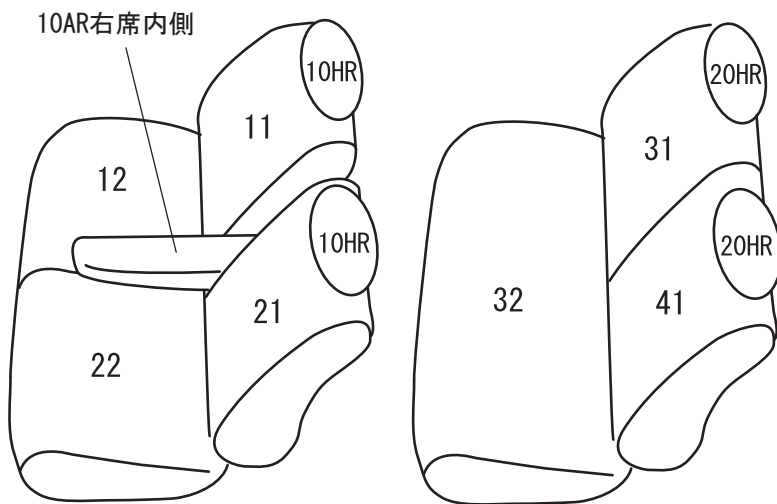
三菱 eKワゴン 日産 オッテイ

専用シートカバー取付説明書

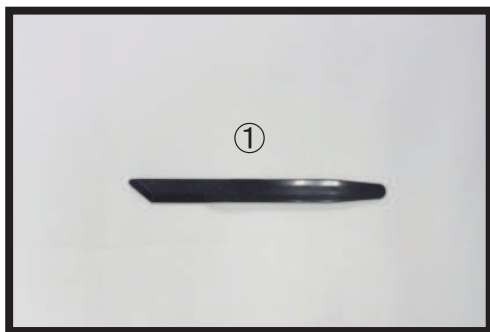
この度は弊社製品をお買い上げ頂きまして、誠に有難う
ございます。

- * 説明書内にシートカバーの取付・取り扱い・返品等に関する
注意事項等が記載されていますので、装着前に必ず
お読み下さい。

本製品シート形状とパーツの名称



取り付け必要工具



工具名

①へら（付属）

シートカバー装着前に必ずお読みください

- 本製品が届きましたらシートカバーを装着される前に内容物を確認の上、必ずお客様のお車に仮合わせ（シートに装着せずに）して、お客様のシートパターンに合うことをご確認ください。シートカバーの各部品がどの位置かが分かるように、番号の入ったタグが商品の裏側に付いています。仮合わせの時点で、製品に何らかの支障があった場合は、お買い上げいただいた販売店、または弊社までご連絡ください。
事前に連絡が無く装着された後での、製品の返品・交換等につきましてはお受け出来ません。また、お客様の注文間違いによる製品の返品・交換等は、商品到着後1週間以内とさせていただきますので予めご了承ください。※カスタムオーダー、特注パーツ、受注生産品などは、装着前であっても返品や交換等をお受け出来ません。
- 梱包や運送の過程で本製品に使われている素材にシワができることがあります。正常に取り付けを行っていただくことで生地がなじみ、シワはある程度解消できますが、まれに跡が残る場合がありますので予めご了承ください。シワが気になる場合は、装着前にお買い上げいただいた販売店、または弊社までご連絡ください。
- 本製品は純正シートの機能（チャイルドシート固定フックやバックテーブル等）を損なわないように設計しております。（一部例外はあります）その為、背もたれや座面に穴開け加工をしているタイプのシートカバーがあります。
- 注文したものと違う商品が届いたり、製造上の不良または運送中に生じた内容物の破損がありましたら、ご購入された販売店までご連絡ください。商品を交換もしくは修理対応させていただきます。※交換対応商品が在庫切れの場合は多少お時間をいただく場合があります。予めご了承ください。
- 内容物に影響がない外装箱の破損、商品の細かい傷、シワ等は初期不良の対象外とさせていただきます。また装着後の商品は仕様違い及び初期不良を除き、返品・交換等致しませんので装着前に必ず確認等してください。また、装着時に加工等された商品に関しましても返品・交換等は致しませんので予めご了承ください。
- 座席への着度が非常に高い設計となっている為、シートカバーの使用期間中に座席本体にダメージを与える場合があります。この点をご理解の上、ご使用ください。
なお、シートカバー装着に起因するダメージに対する補償は致しませんので、予めご了承ください。
例）座席本体に生じた傷、破れ、摩擦痕、シワ、ヘコミ、変形、変色、化学変化等

⚠ 警告 サイドエアバッグについて

- 本製品は1列目背もたれの両横部分とSRSサイドエアバッグ展開部分に、SRSサイドエアバッグに対応した縫製系を使用しています。（SRSサイドエアバッグの有無に関わらず全製品）その部分は他の部位に比べて縫製系が切れやすくなっています。装着時には過度の力がかからないようにご注意ください。またシートカバーを正しく装着出来ていないと、衝突時などにサイドエアバッグが正常に作動せず、重大な傷害を負うか、最悪の場合死亡につながる恐れがあり危険です。※サイドエアバッグの対応基準は、正式な安全基準が無いため（※2023年10月現在）弊社独自の安全基準を設けております。

本製品に関する注意事項

- 本革やジーンズ等の染料を使用している素材や、新聞紙等の印刷物を長時間接触させると、本製品に色移りや本革等に粘着が生じることがあります。また衣類製品側にも色移りが生じる場合があります。
- 本製品を直射日光に長時間当てると、生地が表面が変化・変形・変色の原因となります。また、高温多湿の環境下では生地の硬化や収縮、カビが発生することがあります。
- 本製品は石油を原材料として使用しているため、臭いがきつく残る場合があります。装着してから約1〜2週間で臭いは緩和されますが、気になる場合は本製品を換気の良い所に1週間程保管してから装着してください。また本製品は塩化ビニールレザーを使用しています。燃焼時には塩化水素が発生します。廃棄される場合は個人で焼却せずに必ず各自自治体の処理方法に従ってください。

シートカバー装着時の注意事項

- 弊社のシートカバーはフィッティングを重視して設計しています。カバー全体に均一に力をかけるようにして、装着してください。またシートカバーを固定するパーツは強く引っ張りすぎると抜けたり切れる恐れがありますので、ご注意ください。
- ヘッドレストやアームレストといった小物類は、普通のシートに比べてカバーに負荷が掛かりやすくなっている為、カバーが破れないように慎重に作業を行ってください。
- シートカバーの背もたれ上部に加工しているヘッドレストの穴は、生地の種類によっては伸びにくいものもあるため、無理に入れ込もうとすると破れる恐れがあります。
- 取付説明書の順番通りにシートカバーを装着していただくと、作業がスムーズに進みますので、弊社では順番通りの装着をお勧めしています。またシートカバーの装着は明るく、地面が平らなスペースで行ってください。装着時に長時間車内のライト類を点灯状態（扉を開放されたまま等）にされるとバッテリーがあがったり弱まる原因となります。
- 製品の改良等により、本取付説明書の記載内容と一部製品の仕様が異なる場合があります。その際はご迷惑をおかけしますが弊社までお問い合わせください。
- 弊社のシートカバーは純正シートの機能を損なわないように設計していますが、シートカバーを装着することにより、シートにカバーの厚みが増す、カバー同士の摩擦が生じる等の原因で、シートの正常な動作を妨げる場合があります。
- 装着時（シート本体のパーツを取り外す場合等）及び、使用時に起きた車輛への損傷、車輛の不具合人体への怪我（シートカバー装着時に、シート本体の金属部分やプラスチック部分に接触する等して怪我をする恐れがあります）について、弊社では一切責任を負えませんので、十分に安全に注意し、装着を行ってください。

またいかなる場合でも商品代金と送料の合計金額を保証の上限とし、それ以外の保証は出来ませんので、予めご了承ください。購入に付随する、商品の交換、装着、取り外し等の工賃、装着等の不具合による工賃等の費用負担、交通費、遺失利益などの直接、間接の損害につきましても一切の責任を負いませんことをご理解ください。

「快適空間創造企業」



株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号

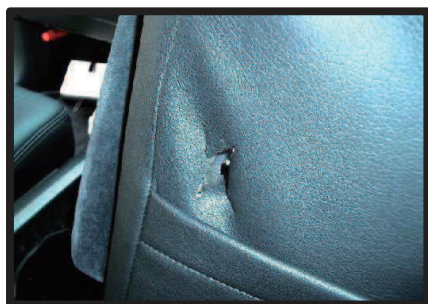
TEL 072-330-8000

コンビニフックについて

一部車種の1列目背面にあるフック部分は穴あけ加工がされておりません。フックがネジで固定されている場合、カバーを加工すれば使用することが可能です。



- ①ネジを外します。ツメで固定されている場合がありますので、取り外しには十分ご注意ください。ツメが破損すると元通りに取り付けられなくなる場合もあります。



- ②背もたれカバーを取り付けます。シート本体とカバーがずれていないかをよく確認した上で、フックの位置に切り込みをいれます。



- ③切り込み部分にフックを取り付けて完成です。

1 列目座面



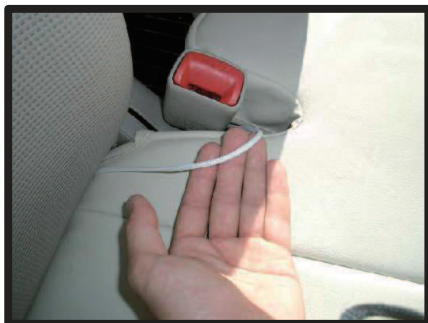
①運転席の座面カバーをシートのラインに合わせてます。



④③で入れ込んだ部分を後ろから引き出します。



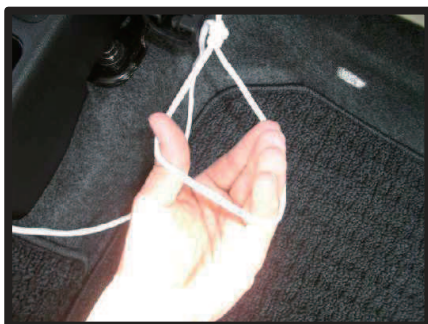
②カバーをかぶせ、形を整えます。



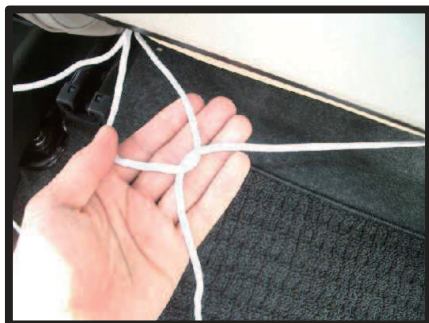
⑤両脇に付いている紐を、背もたれと座面の間から後ろへ通します。



③座面と背もたれの間、ベルトアジャスターの付いた部分を入れ込みます。



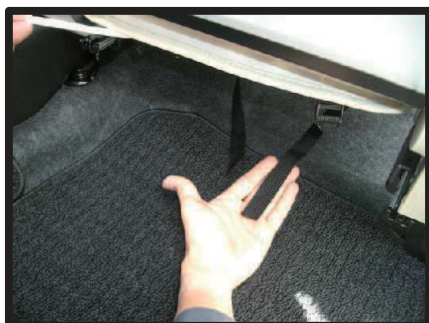
⑥⑤で取り出した紐の片側で輪を作ります。



⑦⑥で作った輪に、反対側の紐を通して絞り込んでから結びます。



⑩⑨の状態から、ベルトを引っ張って固定します。強く引き過ぎるとベルトがちぎれる場合がありますので、ご注意ください。



⑧ベルトをシートスライドバーの内側を通るように、背面に通します。



⑪シートのラインがずれていないか確認して運転席側座面の完成です。助手席側も同様に取り付けます。



⑨ベルトを上記のように真中の穴に通してから、下の穴に通します。

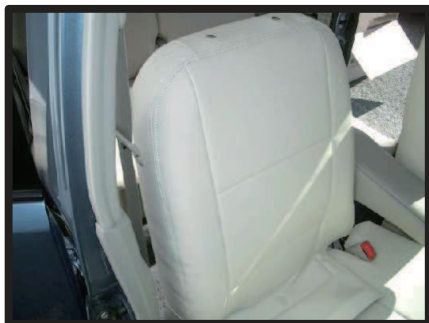
1 列目背もたれ



①ヘッドレストを外し、背もたれカバーをかぶせます。マジックテープ部分を折り返して左右均等に引き下げていきます。肩の部分までしっかり入れ込んで下さい。



④ヘッドレスト台座部分を取り出した状態です。



②ヘッドレスト台座の穴とカバーの穴位置を合わせ、側面をなでるようにしてシート本体に馴染ませます。



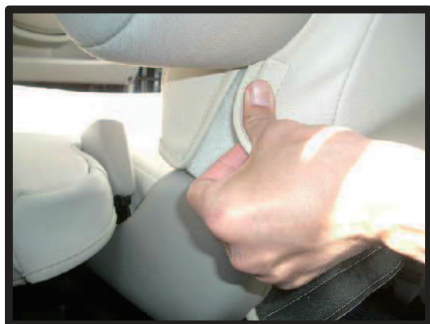
⑤座面と背もたれの間マジックテープの付いた部分を入れ込みます。



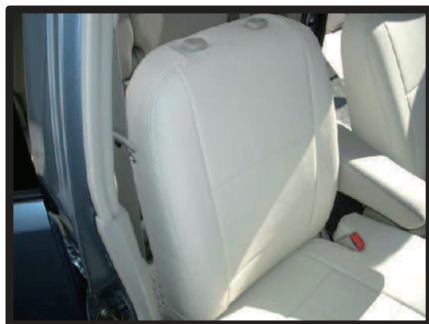
③ヘッドレストの台座部分を穴から取り出します。生地伸びを利用して横からもぐりこみますように取り出して下さい。



⑥⑤で入れ込んだ部分を後ろから引き出します。



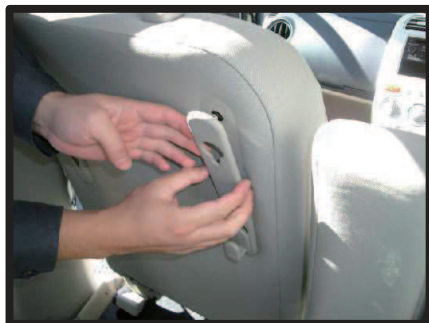
⑦アームレスト部は、上記のようにアームレストをかわして、マジックテープで固定します。



⑩シートのラインがずれていないか確認して運転席背もたれは完成です。



⑧⑥で引き出した部分をマジックテープで固定します。



⑪助手席背面のマルチポジションレバーを取り外します。



⑨①～③の順番にカバーをなで下ろしてシートに密着させるようにしわをなくしていきます。



⑫2箇所取り外し、運転席側と同様にカバーを取り付け、最後にマルチポジションレバーを元に戻し、助手席背もたれの完成です。

2列目座面



①座面を真上に持ち上げると取り付け部が外れますので、手前に引くことで座面が外れます。



④ベルトを引いて固定します。強く引き過ぎるとベルトがちぎれる場合がありますので、ご注意ください。



②2列目座面のカバーをシートのラインに合わせてかぶせます。



⑤座面左右にある紐を1列目座面と同様に締め付けます。紐はベルトの下をくぐらせるようにします。



③シートをかぶせた状態です。



⑥ベルト・紐を取り付けた状態です。



⑦カバーのラインがずれていないか確認します。

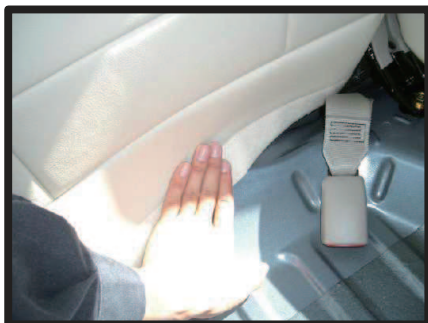


⑧2列目座面を①で外した逆の手順で元に戻し、完成です。
2列目座面は、2列目背もたれが完成してから元に戻して下さい。

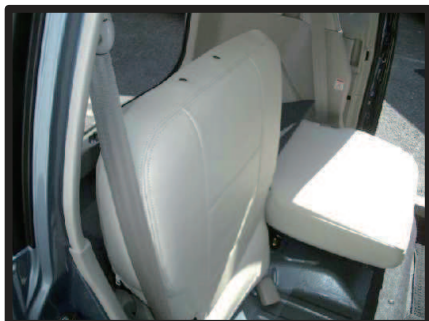
2列目背もたれ



①ヘッドレストを外し、背もたれカバーをかぶせます。マジックテープ部分を折り返して左右均等に引き下げていきます。肩の部分までしっかりと入れ込んで下さい。



④マジックテープの付いた部分を、背もたれ背面側に入れ込みます。



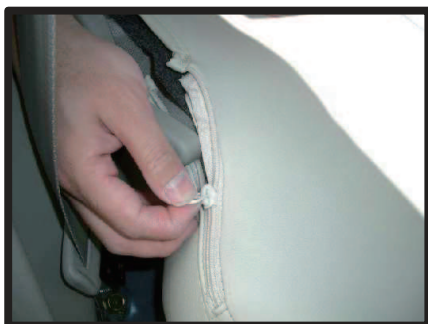
②側面のしわを中央に寄せるようにしてシートとカバーを馴染ませます。



⑤④で入れ込んだ部分を背面側から引き出します。



③1列目背もたれと同様に、ヘッドレスト台座部を取り出します。



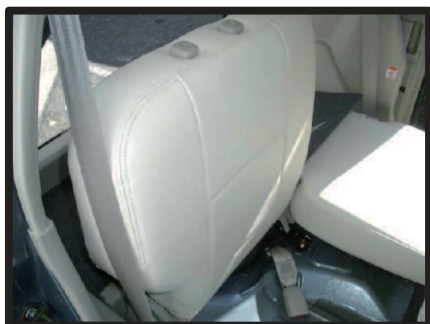
⑥背もたれ背面側の右端にあるジッパーを閉めます。



⑦ジッパーは、リクライニングレバーをかわすように閉めます。



⑧⑤で引き出した部分をマジックテープで固定します。



⑨シートのラインがずれていないか確認して2列目背もたれの完成です。助手席後部側も同様に取付けます。

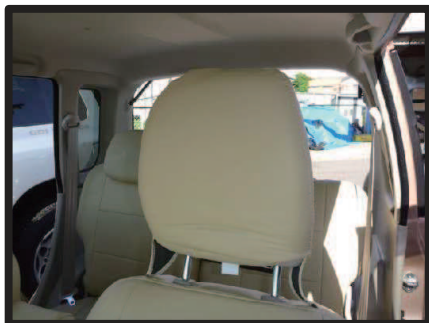
ヘッドレスト



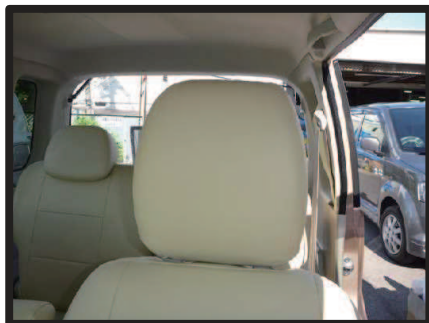
①ヘッドレストカバーの前後を確認してからかぶせます。平らなプラスチックの部品が付いている方が前です。



④平らなプラスチックの付いた部分を内側へ巻き込むように折り返し、カギ状のプラスチックの溝に押し込んでいきます。



②カバーをかぶせ、カバーをヘッドレストに馴染ませるようにしながら、位置を合わせます。



⑤余った生地を重ねるように押し込み、ヘッドレストをシートに取り付けて完成です。2列目も同様に取り付けます。



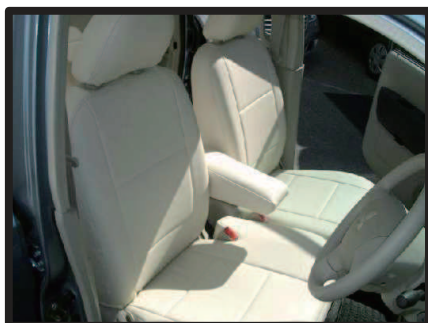
③ヘッドレストを背もたれから取り外し、底面のカバーをかぶせます。

アームレスト

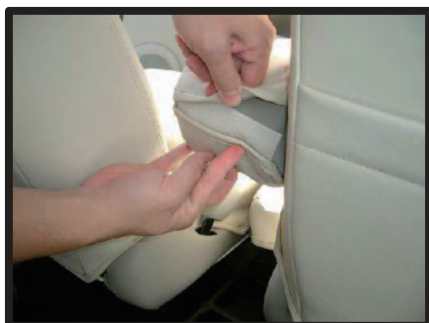
完成写真



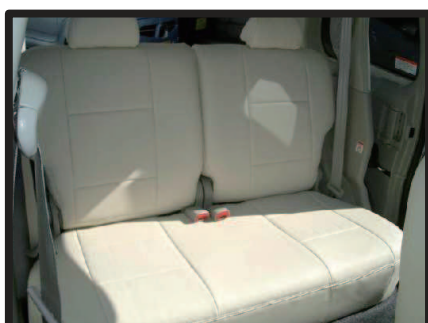
①アームレストカバーをかぶせます。
マジックテープ部分を折り返して左右均等にかぶせていきます。先端にたるみが出来ないように、しっかりかぶせて下さい。



① 1列目完成写真



②アームレスト背面側で、マジックテープで固定します。



② 2列目完成写真



③アームレストの完成です。

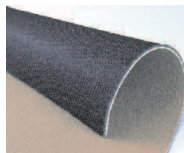


After Service

皆様の快適カーライフのために、安心できるアフターサービス

● 保証・単品パーツ販売・生地の販売

- 1 保証期間であれば、故意でない通常使用における糸切れや生地の破れが生じた場合、無償修理させていただきます。
※一部商品は対象外です。
- 2 シートカバーの補修及び単品パーツの販売をしています。
- 3 シートカバーと同色のソフトBioPVCレザーの販売をしています。
(巾135cm・メートル単位での販売となります)
キルティング仕様の生地は対象外です。



パーツ交換の際、お客様の装着期間や生地の生産時期によって若干の色の違いが見られることがありますので、予めご了承ください。

ご注文・お問合せは

株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号

TEL 072-330-8000

…> 生地別メンテナンス方法

クラッツィオシートカバーを永くお使い頂くための、生地別シートカバーのお手入れ方法

ウルトラセード

● ホコリや毛羽などの付着汚れ

エチケットブラシで軽くブラッシングして取り除いてください。

● 全体の汚れが気になる場合

40度程度のぬるま湯にしみこませ固く絞った布で全体を拭いてください。乾いたらエチケットブラシで毛並みを整えるようにブラッシングしてください。

このお手入れは月一回くらいの頻度で行うと効果的です。



本革

普段は柔らかい布でやさしく拭き掃除をしてください。

または、市販されている本革クリーナーをご使用ください。

クリーナーは直接吹き付けるのではなく、やわらかい布などにつけてから(クリーナーの説明書に従ってください)、また使う前に必ず目立たない部分で試し拭きをしてください。

万が一変色したり風合いが変わってしまった場合、元には戻りません。

⚠️ ご注意

本革は非常にデリケートな素材です。熱や水に弱く、シミができたり変色してしまったりします。水やジュースなどをこぼした場合にはすぐに拭き取り、お手入れを行ってください。長時間放置しておくと汚れやシミが取れなくなってしまいます。表面に積もったほこりは汚れの原因になります。掃除機でこまめに吸い取ってください。



PVCLレザー

柔らかい布で乾拭きをしてください。

それでも汚れが取れない場合は水、もしくはぬるま湯で薄めた中性洗剤で拭き取り、水拭きをしてから乾いたウエス(布)で乾拭きしてください。

